

社会資本総合整備計画

平成31年 3月28日

計画の名称	1 盛岡市宅地耐震化推進事業（防災・安全）														
計画の期間	平成27年度～平成29年度（3年間）					交付対象	盛岡市								
計画の目標	大規模盛土造成地の変動予測調査を実施し、大規模盛土造成地マップを作成、公表することにより、市民の防災意識の向上を図り、市の安全、安心なまちづくりに寄与する。														
計画の成果目標（定量的指標）	大規模盛土造成地の変動予測調査を実施し、大規模盛土造成地の位置及び規模を把握する。														
定量的指標の定義及び算定式											備考				
											定量的指標の現況値及び目標値				
											当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)		
	第一次スクリーニング結果の公表率（%）										0%	0%	100%		
全体事業費	合計 (A+B+C)	17.4 百万円	A	17.4 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%				
交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
1-A-1	防災	一般	盛岡市	直接	盛岡市	宅地耐震化推進事業	変動予測調査（35.6km ² ）	盛岡市						17.4	
											小計	17.4			
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
											合計	0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H27	H28	H29	H30	H31		
											合計	0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				

交付金の執行状況

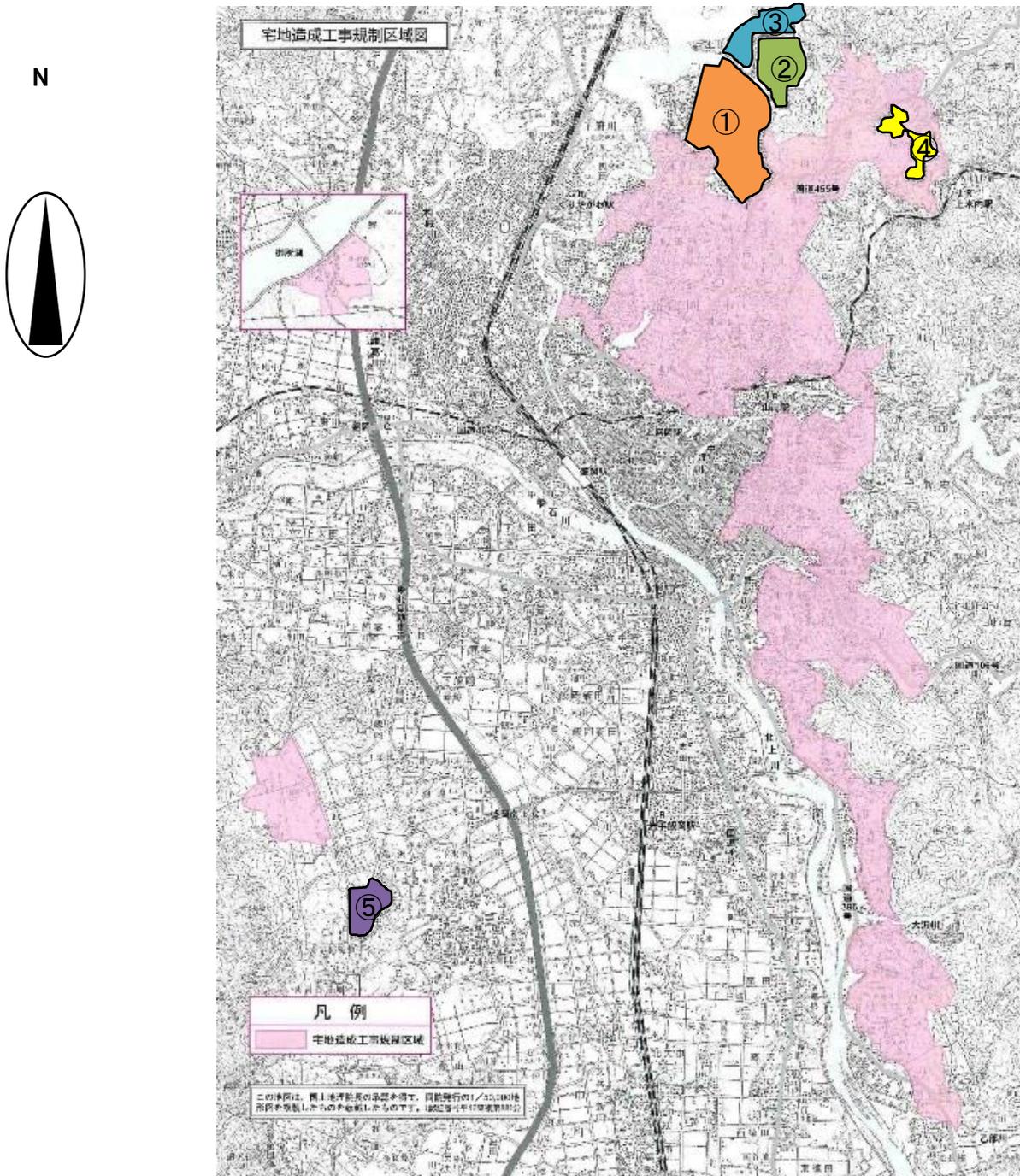
(単位：百万円)

	H27	H28	H29		
配分額 (a)	2.1	1.8	1.52		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	2.1	1.8	1.52		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	2.1	1.8	1.52		
翌年度繰越額 (f)	0	0	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-		

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面)

計画の名称	1 盛岡市宅地耐震化推進事業 (防災・安全)	交付対象	盛岡市
計画の期間	平成27年度 ~ 平成29年度 (3年間)		



1-A-1 宅地耐震化推進事業
事業区域 A=35.6km²

凡例		箇所数
	宅地造成工事規制区域 (31.1km ²)	82
	①松園ニュータウン	9
	②サントウン松園	2
	③グリーンパーク小鳥沢	3
	④桜台ニュータウン	4
	⑤湯沢団地	10
	大規模開発地 (4.5km ²)	
	合計	110

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：盛岡市宅地耐震化推進事業(防災・安全)

都道府県名：盛岡市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等との連携等による事業効果発現の確実性)	○